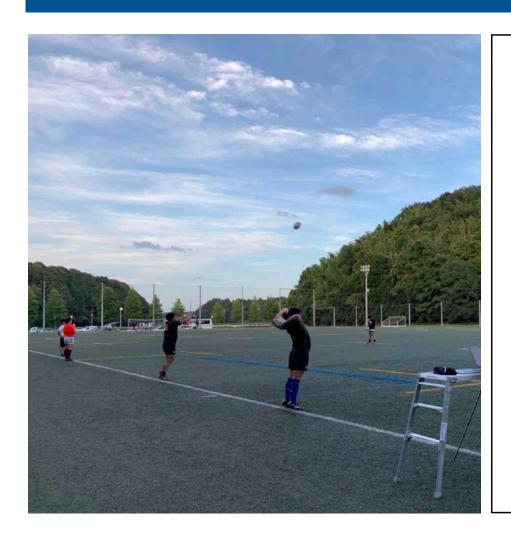


このプログラムは、日本のトップクラスの選手のデータをもとに作成されました。 参加者は、まず動作理論を学び、続いて自分のフォームとモデルとの違いを認識し、 自ら比較をしながら練習します。知識と実践の両輪により、選手自身が成長を実感し ながら取り組むことができます。

### 多くの選手や指導者の皆様が、このような悩みをお持ちです。



- 周囲に教えてくれる人がいない
- 自分のフォームのどこに問題がある のか分からない
- 短い距離は成功するが、長くなると 精度が落ちる
- 練習ではうまくいくが、試合になる と失敗する
- 自分には経験がないので、どのよう に指導をしてよいのか分からない。

各選手の課題を映像から解析。納得した上で、フォームの 修正に取り組むことができます。

## 指導の流れ

# プログラムの特長

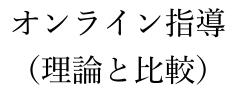
定期的に

フィードバック

予約・申込・ご入金



選手の映像を共有

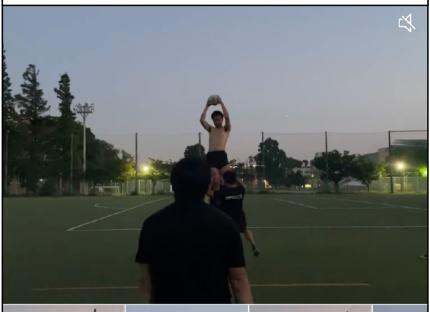


対面指導 (技術)

- スローイングに特化した 指導を実施
- 科学的根拠に基づき、動 作理論から指導をします
- 事前に参加者のスローイ ング映像を送っていただき ます
- オンライン指導では、動 作理論および、参加者と トップ選手のモデルを比較 します
- オンラインと対面指導で 2回、あるいは同日に実施 することも可能です

## 指導の実施例(大学ラグビー部 スローワー4名)

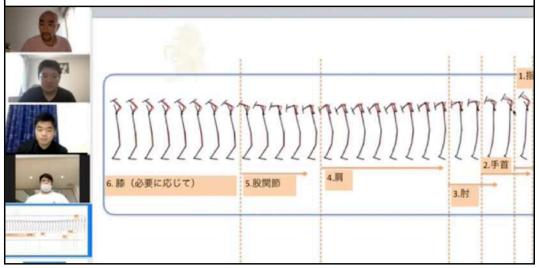
春シーズン後にご依頼(6月上旬)





1.2本目 ショート good 3.4本目 ショート bad 5.6本目 ロング good 7.8本目 ロング bad

ライン等で各選手の練習映像 を事前に送っていただきます。 オフ明け直前に(7月上旬)オンライン実施





ズームで2時間のセッション。理論とストレッチを学びます。個人で参加の場合、同じ 年代の選手4名で受講していただきます。

#### 関東遠征(8月上旬)時、対面指導を実施

対面 技術指導前





### 理論をもとに、選手と課題を共有

- ◆リリース時に前傾している ⇒山なりのボールが投げられない要因となっている。
- ◆リリース時の肘の位置が低い ⇒全身の力をボールに伝えられていない



#### 対面指導後のフォーム



過度な前傾が改善され、山なりのボール が投げられるように なった

インスタントフィードバックの実施

- ◆投げた直後に、映像を用いてフィードバック
- ◆選手は自分でフォームを確認、比較しながら練習に取り組む

#### 指導料金のご案内

◆年間サポート契約 20万円~ 初回に理論指導+対面指導 試合後のフィードバック(オンライン) 月1回の対面指導

※契約時期によって価格は変動します。

例:10月~翌年3月(半年間)10万円~、3か月間7万円~

- ◆スポット指導
- オンライン理論指導のみ1回90分(3-4名)
  - -個人参加の場合 11,000円/1名
  - -チームで参加の場合 1回33,000円~
  - 人数制限無し ※事前映像分析料も含む

対面で理論+技術指導

1回3-4時間 5万5000円(+交通費)

人数制限無し ※事前映像分析料も含む

#### 指導実績

日野レッドドルフィンズ デフラグビー日本代表 日本体育大学ラグビー部 筑波大学ラグビー部 千葉大学ラグビー部 東北学院大学ラグビー部 東京高校ラグビー部 日本体育大学荏原高校ラグビー部 茗渓学園高校ラグビー部 他



チームカテゴリーに応じた割引、年間契約あり。 お気軽にメールでお問い合わせください。

## 参加者からのコメント (選手)

自分の映像を見ながらフォームを修正していくことで、理論的な解説と実践を頭の中でうまくリンクさせることができた。

理論的にも感覚的にもどうやったらうまくいくかを説明していただいた点。

普段自分のスローの映像を見ることがなかったし、下投げでボールを回転させる練習などはしたことがなかったのでこれからもやっていきたいと思った

物理的にスローを考えたり、自分のスローと有名選手のスローを見比べたりしたら自分がいかにフォームが悪くて上手く力を伝えられて無かった事などがわかった

各自の映像をコマ送りで解剖してくださっていて、分かりやすかったです

自分のダメなところを改善できるように教えてくれたこと。

物理を使って自分の身体の間違っている部分が明らかになったことや、動きの連動性について知れたのがよかったです。

## 参加者からのコメント(指導者)

- ・良いスロー、悪いスローを理解でき、自主練習の質が向上したと感じる。(大学ラグビー 部ヘッドコーチ)
- ・全く投げられなかった選手が2回目のセッション後に、自主練を通して投げられるように なったのは、理論を学んだからだと感じた。(大学ラグビー部へッドコーチ)
- 遅延映像を使ったフィードバックは、選手の感覚が残っている間に振り返りができるので とても良い。ストレッチは科学的理論に基づいているし、合理的なためとても効果があるよ うに思う。(大学ラグビー部監督)

## お問い合わせ、お申込み

大田東京ラグビーアカデミー代表 柴谷晋(しばたに すすむ) rugbvacademv2022@gmail.com

オフィシャルサイト

http://susumu-shibatani.com/



参加申込みフォーム https://forms.gle/sEvwm2itgHYNh9vC6 略歴: 日本体育大学大学院コーチング 専攻修了, 元茗渓学園教員・ラグビー 部コーチ、デフラグビー日本代表、東 芝ブレイブルーパス、日野レッドドル フィンズにてアナリスト、2022年よ り日本体育大学大学院一般研究員、 研究テーマ:バイオメカニクスを活 かしたラグビースキルの指導法 著 書『静かなるホイッスル』(新潮 社) 『ラグビー日本代表監督 エ ディー・ジョーンズの言葉』(ベース ボールマガジン社)他

